

Hello, everyone! 2学期の英語講座が開始してしばらく経ちましたが、みなさん、学習ははかどっていますか。暑い夏が終わり、すっかり秋も深くなった今日この頃。学習にはもってこいの季節となりましたね。短くてもよいので、英語の本をじっくり読んでみるのもいいかもしれません。

さて、今学期の英語講座も、ローラ先生、シルビア先生、ステファニー先生に授業をお願いしています。授業中以外でもたくさんお喋りしてくださいね。OWLクラスのメンバーは、日頃から休み時間にシルビア先生と英語でたくさん会話をしていますが、料理上手の先生に、すっかり「先生の手作りケーキを食べてみたいなあ♡」と、リクエストしていた様子。優しいシルビア先生が、本当にケーキを焼いて持ってきてくれました。「こんな美味しいものが食べられたから、2学期は最後まで頑張れそう!」とCさん。シルビア先生、忙しい中、どうもありがとうございました。英語とケーキでますます絆が深まったOWLクラスなのでした!

Lucky Owl!!



○現在の学習内容(9月下旬~10月中旬)○

クラス名	学習内容
ペンギン	自己紹介/歌(体の部位、あいさつ)/形の語彙/色/絵本/文房具の名称
ピーコック	あいさつ/数/彼(彼女)は誰?/動物/文字遊び/反対語/スペリング
フラミンゴ	数/月/色/曜日/短い物語/肯定文・否定文/音素学/前置詞/スペリング/歌
キングフィッシャーA	過去形のふり返り/地理(ロンバルディア)/物語「アーサー王」/会話
キングフィッシャーB	いろいろな形容詞/場所を表す前置詞/読解/英作文/疑問詞を使った疑問文
スカイラーク	過去形/現在進行形/リスニングテスト/連語/読解/エッセイ(日本の祭日)
アウル	物語(O.Wilde)/会話(スピルバーグの映画、季節等)/現在完了/読解問題
フェニックス	読解/リスニング問題/会話(Life of Pi)/打消しの形容詞/読解(サスペンス)

★今月のクローズアップ

「頑張って英単語を覚えているはずなのに、なかなか効果が感じられない」という悔しい思いをしたことはありませんか?実はこれは、インプット(英単語などを覚える)の量が、閾値を超えていないだけなのだ、NHKラジオ講座の講師である芝原智幸先生は言います。人間の脳は面白いもので、インプットを続けていくと「脳の中で科学反応が起き、入れた以上のものが出てくる」とか。それはまるで、50ミリリットルの水しか入れていない水筒から、5リットルの水が出てくるというような、不思議な現象です。しかしこれは、英語に限られたことではありません。みんなも得意なことを思い出してみてください。スポーツでもゲームでも、全部の動きや技を一つ一つ細かく覚えたわけではありませんよね。ある程度の実践や練習を経て、どんどん応用がこなせるようになるのです。芝原先生は、このインプット(覚える)時期を「インプット初期段階」と呼び、これをいかに乗り越えるかが鍵だと言います。その際の3つのポイントは次のとおり。①興味のあるものを活用する。②できるだけ多くの感覚器官(目や耳等)を使う。③忘れる事を恐れない。さあ、みんなもあきらめずに、どんどん英語学習に励みましょう!

英語で豆知識

トム : "The moon is awesome tonight. Can you prepare some special dinner?"

「今夜は月がきれいだね。なにか特別なディナーを用意してくれる?」

メアリー : "Oh, you're so romantic, Tom. Don't cry for the moon."

「あらトム、あなたってすごくロマンチックなのね。月のために泣かないで。」

月の美しい季節ですね。でもなぜ泣くの?さあ、本当の意味を下から選んでみよう!

- A. 月に感動して泣かないで。
- B. 月に行きたいって泣かないで。
- C. 狼男にならないで。
- D. 無理な願いはやめて。

答えは裏面だよ!



※豆知識クイズの答え

正解は、、、、、ジャン！
Dの「無理な願いはやめて。」でした。

月が欲しいなあ。



[由来]

“cry for the moon”とは、「無理な願いをする」、「ないものねだりをする」ということです。確かに「お空の月がほしいよ～。とってよ～。」と泣かれても、困ってしまいますよね。そう。月とはそれくらい遠くて、手の届かない存在、、、。そんな月（moon）を使った英語の他の言い回しには次のようなものがあります。

He was **over the moon** when he passed the exam.
彼は試験に合格して、月を超えた（=大喜びだった）。

あれ？手が届くどころか、月を超えてしまった！！



やったー！！！！

やっぱりイディオムはおもしろいのみ。
じゃあ、また次回！

